

立川市立小学校科学教育センター 科学センター通信

令和2年 9月 23日
立川市立小学校科学教育センター
センター長 関口 保司
事務局長 岡村 幸保

いよいよ開講！

6月に開講予定だった科学教育センターは、新型コロナウイルス感染防止のためのたくさんの課題を克服し、ようやく8月29日に開講することができました。今年度は市内小学5～6年生208名の科学センター員が科学を探求します。

今年度はベーシック、アドバンス、プログラミング、3つのコースがあります。学校によって日にちや時間が異なることもあります。科学センター開催日の一週間前までには担任の先生経由でおたよりが配られますので、必ず確認するようにお願いいたします。

初回の様子

ベーシックコース

はんだ付け電子工作
光センサーオルゴールの製作
(8/29、9/5実施)



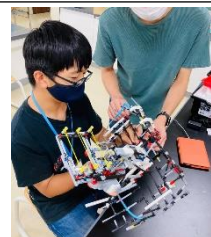
アドバンスコース

動物のからだのしくみ
アジの解剖・観察(9/5実施)

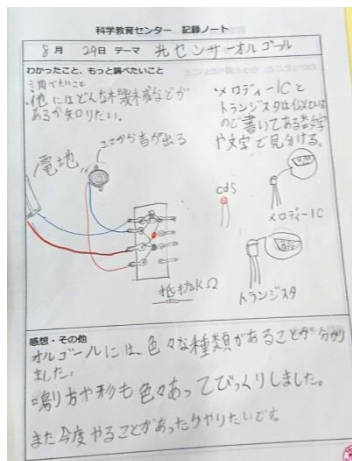


ロボットプログラミングコース

申込み者多数のため8/29と9/5に抽選会を行ないました。開催日には毎回、科学センターOB・OGの中高生がサポートしてくれます。今年度は新型コロナウイルスの影響で全国規模の宇宙エレベーターロボット大会は中止となりましたが、立川独自(立川教育振興会、科学センター共催)で12/13(日)に大会を開催する予定です。



科学センター手帳について



・保護者印を押印してください。

・早退される場合はセンター手帳の連絡欄にご記入ください(電話連絡不要です)

・記録ノートにお子さんが学びをアウトプットすることで、学習理解度を深めます。ぜひ目を通して励ましていただけたらと思います。また、科学センターの子どもたちの意欲と成果を外部へ示せる手段でもあります。科学センターでは立川の子どもたちの頑張りをアピールして立川の教育活動のさらなる充実へつなげていきたいと思っております。



裏面もあります⇒